

忍川浸水対策連絡協議会だより

一級河川忍川河川改修事業に関する説明会を開催しました

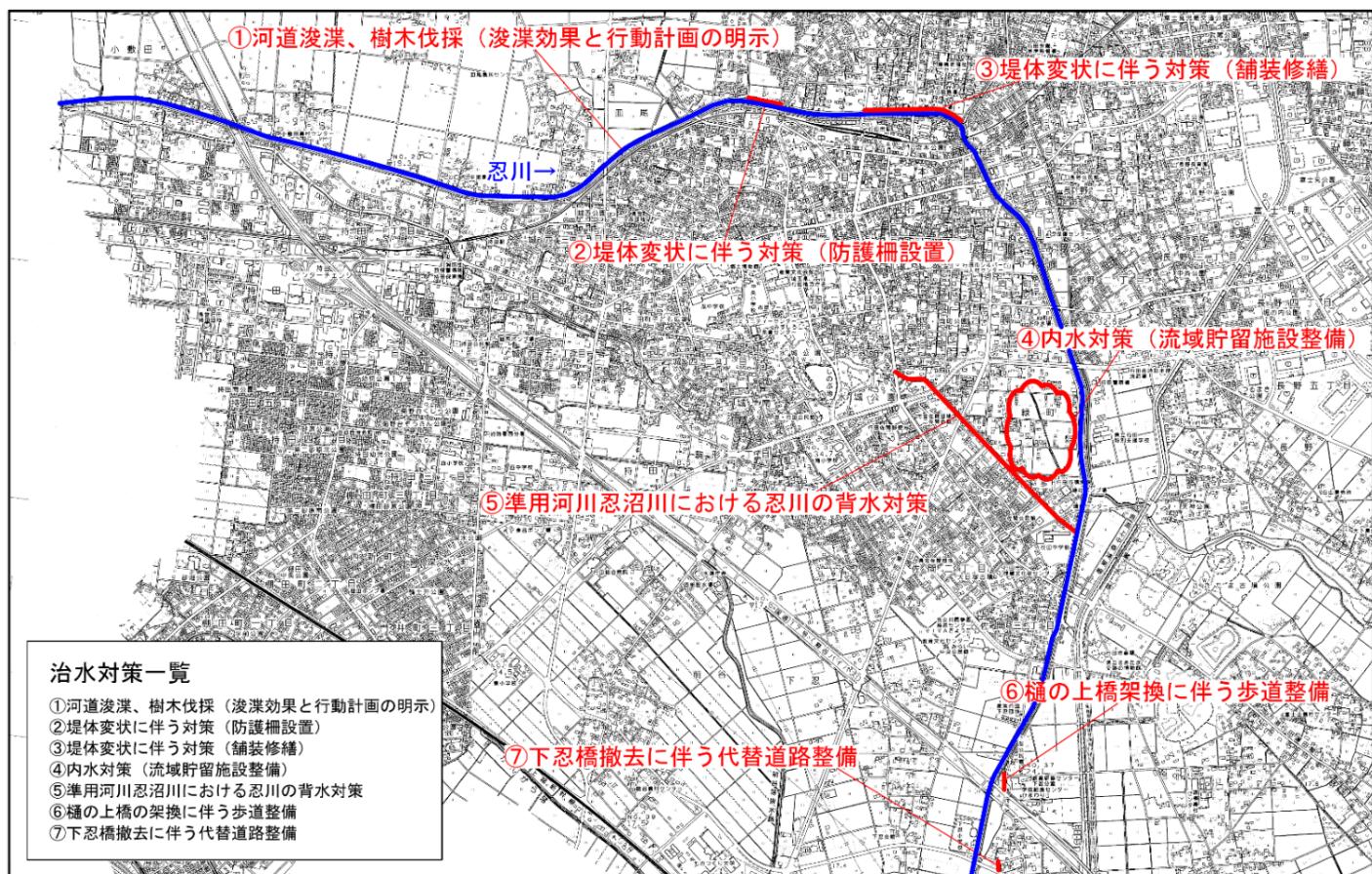
去る9月26日（金）、27日（土）中央公民館で実施致しました説明会には、多くの方々に御参加頂きありがとうございました。

説明会では、埼玉県が実施している忍川浸水対策事業の完了予定が、令和17年度までの9年間延伸されることについて説明させて頂きました。（説明会資料は中面に掲載しております。）

市としては、延伸により、事業完了まで治水対策が遅れることによる様々な影響を及ぼすことが懸念されることから、埼玉県と協議を重ねた結果、埼玉県において、下図のとおり「忍川浸水対策事業の延伸に伴う治水対策」を実施することとなりましたので、併せて御報告させて頂きます。

引き続き、治水対策事業の推進に御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

忍川浸水対策事業の延伸に伴う治水対策



現時点での事業実施予定については、裏面に記載しております。併せて参照ください。

●協議会に関するホームページ

過去の協議会開催状況や協議会だよりを市のホームページに掲載しております。（右の二次元バーコードから御覧いただけます。）

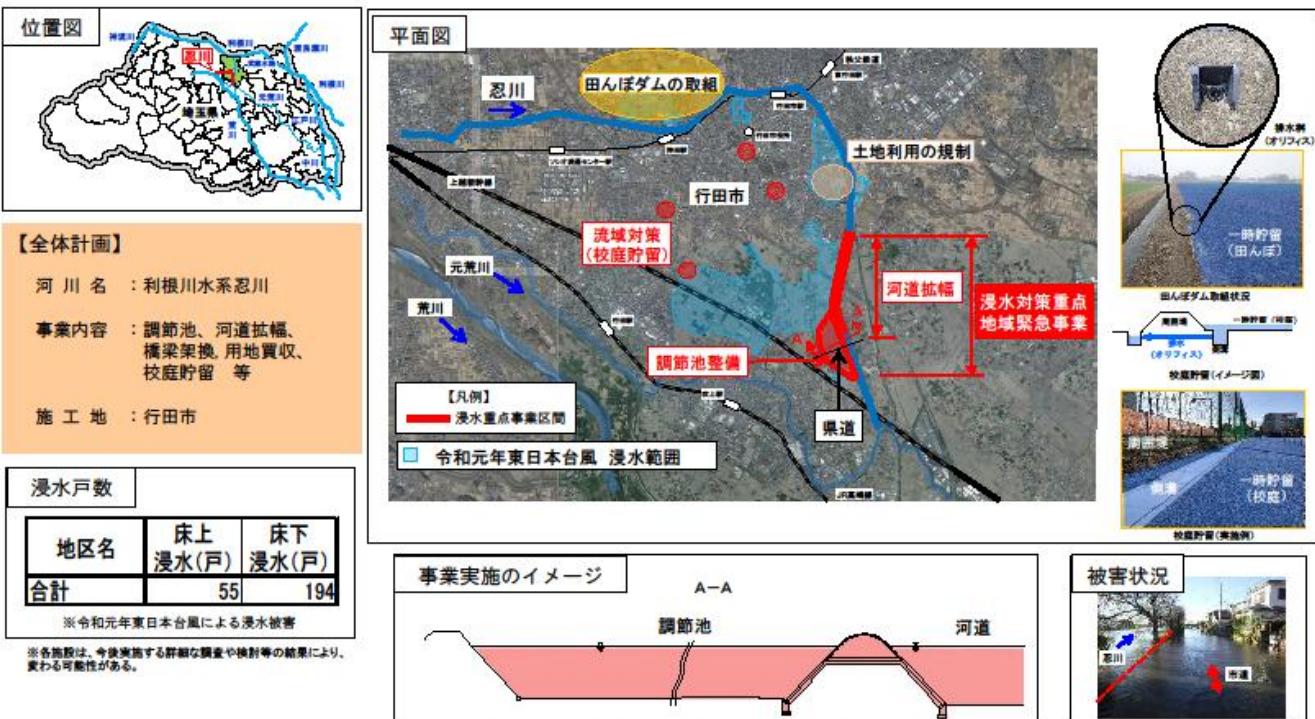
協議会 Web
ページは
こちら ➔



説明会資料

浸水対策重点地域緊急事業 【利根川水系忍川】(埼玉県・行田市)

埼玉県行田市の利根川水系忍川では、令和元年東日本台風により、床上浸水55戸、床下浸水194戸の甚大な浸水被害が発生。このため、浸水対策重点地域緊急事業により、調節池の整備、河道拡幅、校庭貯留等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。

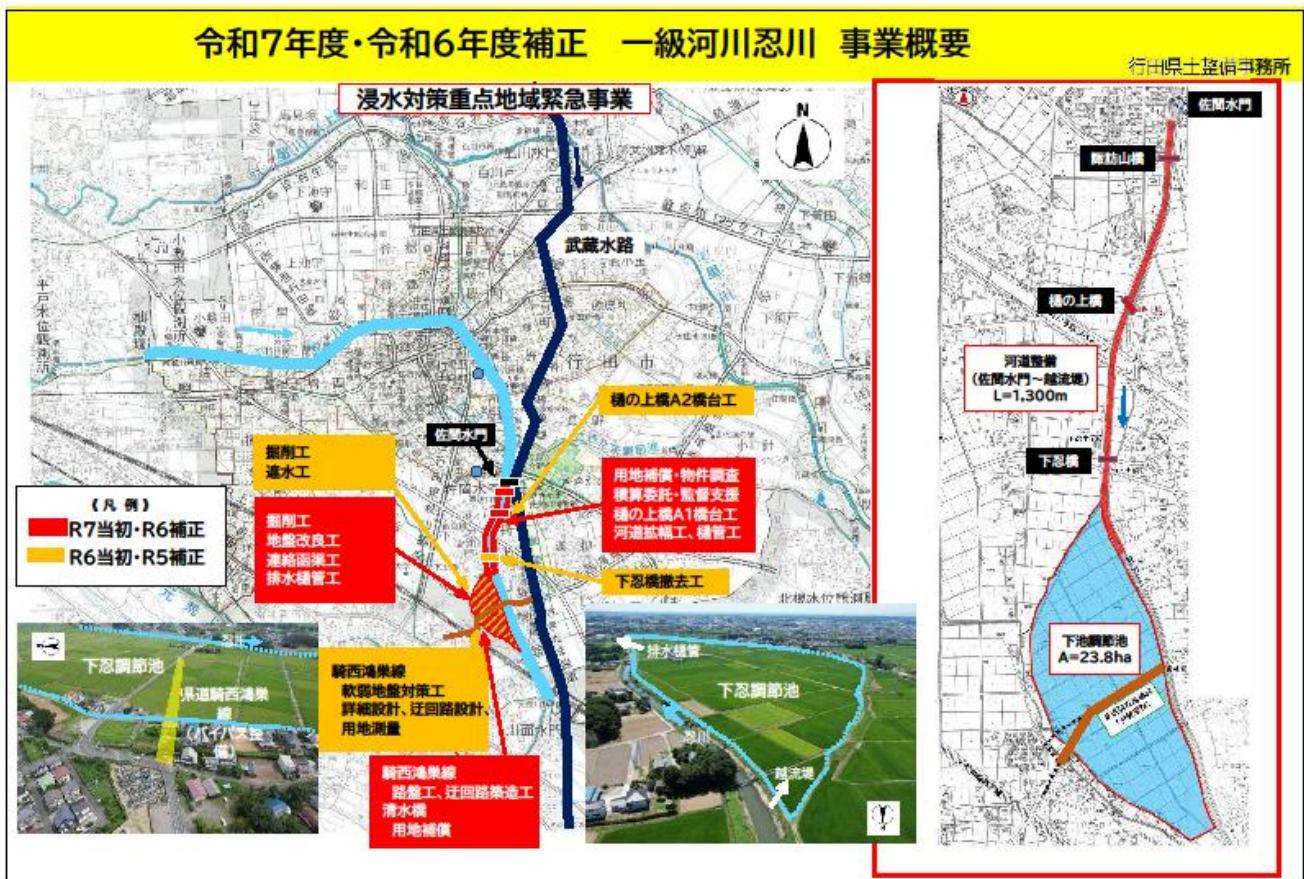


忍川河川改修事業の計画について

調節池区間	実施項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
	測量・設計	設計					設計				暫定完成予定					
用地測量	用地測量									調節池完成予定						
用地買収						用地買収										
調節池工事							調節池工事									

河道区間	実施項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
	測量・設計	設計									橋の上橋完成予定					
用地測量	用地測量															
用地買収						用地買収				橋の上橋完成予定						
橋梁工事① (橋の上橋)							橋の上橋									
橋梁工事② (護防山橋)								護防山橋								
河道工事									河道工事							

※スケジュールについては、用地買収状況や社会情勢等により変わる場合があります。



忍沼川逆流防止堰シミュレーション結果

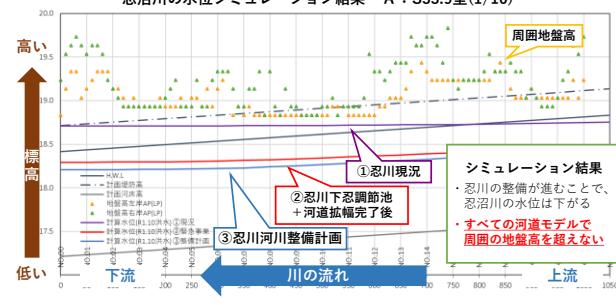
シミュレーションの目的

令和元年台風第19号にて忍沼川が内水氾濫した原因は、忍川の水位上昇による逆流（バックウォーター現象）があったと推察されます。

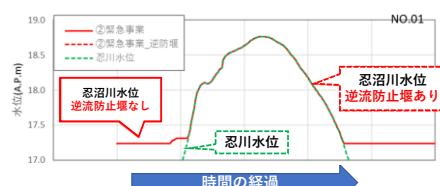
忍川からの逆流を防止するためには、逆流防止堰の設置が必要ですが、逆流防止堰を設置すると、忍沼川の水が排水できなくなってしまうため、結果的に内水氾濫が発生してしまうことが想定されることから、逆流防止堰を設置した際の効果の検証が必要であると判断し、事業の効果を検証するためのシミュレーション業務を実施しました。



忍沼川の水位シミュレーション結果 A: S33.9型(1/10)



逆流防止堰の設置効果検証 ②令和元年10月型



シミュレーションの内容

忍川および忍沼川の河道モデルを構築し、2種類の降雨シミュレーションを実施

<忍川の整備状況による変化を確認するため3つのモデルを作成

- ① 現況
- ② 下忍調節池・河道拡幅完了後（現在事業中）
- ③ 忍川河川整備計画完了後

<降雨モデル>

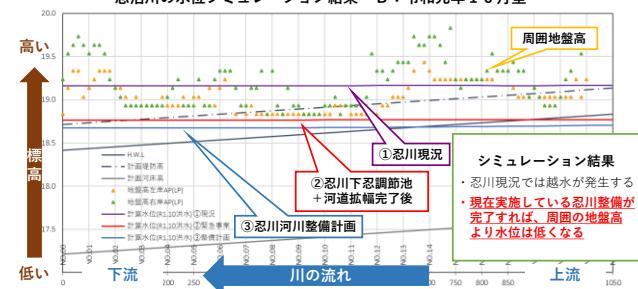
A: 昭和33年9月型 ($W=1/10$) [忍川河川整備計画の想定降雨]
B: 令和元年10月洪水

これらの組み合わせで 忍川の整備状況3パターン×降雨モデル2パターン = 6パターン

はじめに、各パターンでの忍沼川の水位をシミュレーションした
次に、逆流防止堰を設置した場合の影響を確認した



忍沼川の水位シミュレーション結果 B: 令和元年10月型



シミュレーション結果

- ・忍川現況では越水が発生する
- ・現在実施している忍川整備が完了すれば、周囲の地盤高より水位は低くなる

シミュレーションの結果

逆流防止堰を設置しても、忍沼川の水位に変化が現れない

ことから、逆流防止堰の設置は、有効な効果を示さないことが
わかりました

今後も市内水害被害防止に向けて検討を行ってまいります

行田市道路治水課

説明会での主な意見

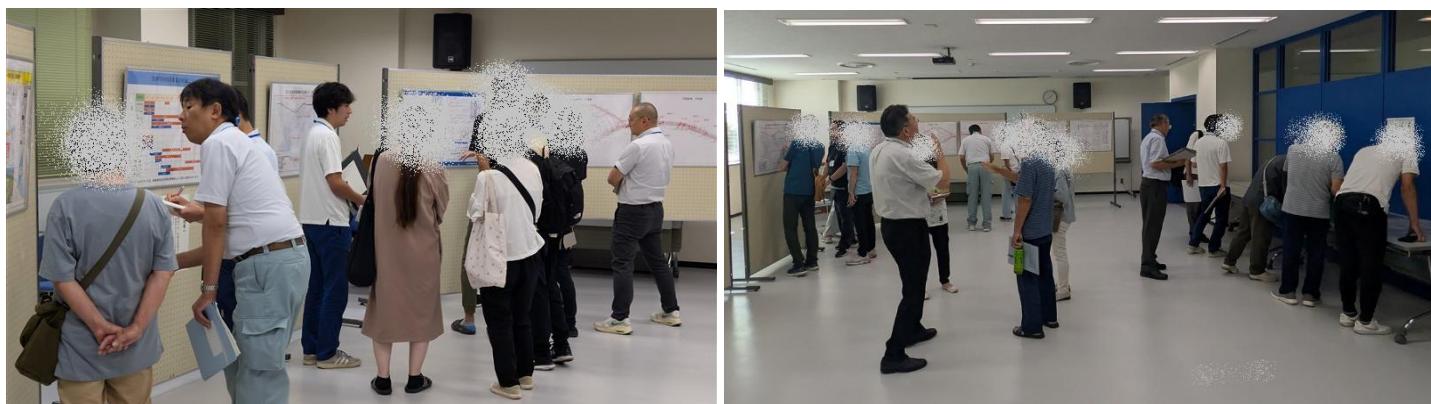
今回の説明会はオープンハウス形式であったため、参加していただいた方々と、埼玉県および市の職員と自由に意見交換を行わせて頂きました。

説明会では、主に以下のような意見が寄せられました。

- ・事業の進捗状況について
- ・延伸した理由について
- ・忍川の河川改修工事を早期に完成させて欲しい。
- ・追加で対策する7つの事業について、早期に実施して欲しい。

こうした地元の方々の御意見を受け、今後も埼玉県および行田市とで相互に協力をし、1日でも早い事業完了に向け、努力して参ります。

説明会 当日の様子



※一部画像を加工しています。

7つの治水対策の今後の予定について

対策の名称	実施時期など
①忍川の浚渫、樹木伐採	熊谷市境から佐間水門までの区間の浚渫を今年度に実施する予定です。 来年度以降については、忍川の堆積状況を市と共に確認し、必要に応じて浚渫を実施していく予定です。
②堤体変状に伴う対策（防護柵設置）	今年度に実施を予定です。
③堤体変状に伴う対策（舗装修繕）	今年度に実施を予定です。
④内水対策（流域貯留施設整備）	現在、事業規模について県と市とで協議を行っております。 実施実施時期は現時点未定です。
⑤忍沼川における忍川の背水対策	現在、事業規模について県と市とで協議を行っております。 実施実施時期は現時点未定です。
⑥樋の上橋の架換に伴う歩道整備	整備に伴う用地を市で確保した後に、県が道路整備を進める予定です。 実施時期は現時点未定です。
⑦下忍橋撤去に伴う代替道路整備	整備に伴う用地を市で確保した後に、県が道路整備を進める予定です。 実施時期は現時点未定です。

- 「忍川協議会だより」は不定期で関係自治会 ぎょうだ忍川浸水対策連絡協議会だよりへ回覧します。
- バックナンバーは行田市ホームページに掲載しています。
- ご意見やご質問は右記までお気軽に寄せください。

第6号(令和7年12月24日発行)

編集:「忍川協議会だより」編集部

発行:行田市忍川浸水対策連絡協議会事務局

(埼玉県行田地方庁舎2階 道路治水課内)

556-1111(内線 5731・5732)